



〈本郷キャンパス〉
学校法人文京学院
文京学院大学外国語学部・経営学部・
人間学部・保健医療技術学部/大学院
/文京学院大学生涯学習センター
〒113-8668 東京都文京区向丘1-19-1
☎大 03-3814-1661 生涯 03-5684-4816
文京学院大学文京幼稚園
〒113-0023 東京都文京区向丘2-4-1
☎幼 03-3813-3771

〈ふじみ野キャンパス〉
文京学院大学人間学部・保健医療技術学部
/大学院/文京学院大学ふじみ野幼稚園
〒356-8533 埼玉県ふじみ野市亀久保1196
☎大 049-261-6488 幼 049-262-3806

〈駒込キャンパス〉
文京学院大学女子高等学校
文京学院大学女子中学校
〒113-8667 東京都文京区本駒込6-18-3
☎03-3946-5301

大学

「学位記授与式」挙行

Graduation ceremony

今年度も新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、対面で「学位記授与式」が執り行われました。
(写真提供:スタジオ・トナミ)



本郷キャンパスで行われた学位記授与式

3月11日、大学院外国語学研究所修了生2名、外国語学部卒業生213名、大学院経営学研究所修了生17名、経営学部卒業生215名の「学位記授与式」が、本郷キャンパス仁愛ホールにて行われました。また、3月12日、大学院人間学研究所修了生9名、人間学部卒業生376名、大学院保健医療科学研究科修了生24名、大学院看護学研究所修了生3名、保健医療技術学部卒業生247名の「学位記授与式」が、ふじみ野キャンパスアトリウムにて行われました。

両キャンパスでは、櫻井隆学長が各総代に「学位記」を授与し、「学長賞」を贈呈。「仁愛賞」をはじめとする各賞表彰も行われました。

各研究科修了生、各学部卒業生代表からのメッセージを紹介します。(敬称略)



ふじみ野キャンパスで行われた学位記授与式

卒業生からのメッセージ

大学院外国語学研究所総代・マイステイトメント 古澤綾音
大学院の2年間では、友人、家族、大学院の同期や先輩・後輩に公私共に支えてもらいました。これからは1人でキャリアを築いていくことになりましたが、大学院での経験を活かし、成長を続けていきたいと思っています。

外国語学部総代 ダツ ニコル ルイーズ クルズ
大学生活は自分が描く物語で、自分の行動力と選択によって変わってくるものです。4年間で多くの新しい挑戦と選択をしたことで、経験を増やし、可能性を広げ、自分を知ることができました。新たな一歩も、自分らしさを忘れずに挑戦し続けます。

外国語学部マイステイトメント 田端珠優
私にとってこの4年間の出会いや学びはとても貴重で価値あるものになりました。在学中に見つけた夢を掴むために、本学での経験や心強い仲間を傍に、これからも一歩明日へと自分を更新していきます。本当にありがとうございました。

GCIマイステイトメント(外国語学部) 尾崎慶太郎
人が一番成長できるのは目標と覚悟を持ち、「挑戦」する時だと思っています。教員になる目標と覚悟を持ち、一心に英語や教育に関する専門性を勉強してきた私の大学生活は、まさに「挑戦」そのものでした。

GCIマイステイトメント(保健医療技術学部) 武田紗知
大学生活で出会った友達、先輩、後輩、教授、先生方、経験は私を成長させてくれた上に、大きな財産となりました。やりたい事全てにサポート体制が万全な文京学院大学の卒業生として、卒業後も日々精進して参ります。

大学院経営学研究所総代 高橋輝秀
経営に関する様々な専門性を高めつつ、多種多様なバックグラウンドを有する院生に囲まれることで、知見を広めることができたと同時に、私自身の将来に多くの選択肢を得ることができました。研究活動、友人、そして恩師である指導教授から得た多くの知見を活かして、今後のキャリアを積み上げていきたいです。

大学院経営学研究所マイステイトメント 坂本康平
新型コロナウイルスの感染拡大状況が日々変化する中で過ごした大学院生活でしたが、教授方のご指導のおかげで無事修了することができました。今後は税理士として、社会に貢献できるよう努めて参ります。

経営学部総代 大山二千夏
大学生活は「コロナ」という社会変化が大きくあり、その中で経験した失敗と挑戦は成長の一歩になりました。回り道も多々ありましたが、その過程で学んだことは全て自分の糧とし、これからも進み続けていきたいです。

GCI総代・経営学部マイステイトメント 間ヶ部映実
柔軟性、主体性をはじめ社会に必要なことを学び、経験が成長に繋がっていくことを実感しました。大学での思い出は一生の財産です。お世話になった方に感謝し、皆様に恩返しができるよう社会に貢献して参ります。

大学院人間学研究所総代 安齋章子
相手を知ること、自身を知ること、サポートタイプであるとは何か、考え学び続けていきたいと思っています。一人では難しくても共に考えることに意味があることについて身をもって先生方や仲間が教えてくれました。

大学院人間学研究所マイステイトメント 大野伸治
生きることは学び続けることで、根幹には幼児教育で大切な「学びに向かう力」があります。子どもたちの生きる力の基礎を培うために学んだ理論と実践の融合を推進し、地元地域のふじみ野で保育の質向上に努めます。

人間学部総代 宇田川雛
苦悩が絶えない大学生活でしたが、挫けながらも学び続けた4年間の経験は、今後の実社会を生き抜く上で糧になり得るものでした。お世話になった先生方や後輩、家族や友人からの教訓と感謝を忘れず、より一層邁進して参ります。

人間学部コミュニケーション社会学科マイステイトメント 駒津舞香
一歩踏み出して様々な活動に取り組んだことで、新たな気づきや学びを得ることができ、大きな自信に繋がった大学生活でした。今後も学びを糧に何事にも誠実に向き合い、日々精進して参ります。

人間学部児童発達学科マイステイトメント 高橋 悠
大学生活4年間で保育・教育に携わることの厳しさや、それ以上の喜びがたくさんあることを学びました。この学びや経験を生かして、自分の知識や技術をさらに磨き、成長し続け、社会に貢献します。

人間学部人間福祉学科マイステイトメント 石井沙杜
ご指導頂いた先生方、友人や家族の支えがあり、4年間で「人を知る」ことの大切さを学び、有意義な学生生活を過ごすことができました。今後も、様々なことを考え続け、日々努力を重ねて参ります。

人間学部心理学科マイステイトメント 栗原美歩
大学4年間を通して、皆それぞれ性格が違い、多様な考えを持っていることを学びました。そこで身につけた人との関わり方や、物事を柔軟に考える力を活かして、人に寄り添える社会人になりたいと思っています。

大学院保健医療科学研究科総代・マイステイトメント 浅野育夢
楽しいだけでなく研究の大変さを実感できた2年間でした。だからこそ、考えることの楽しさや物事を円滑に進めることの難しさを学ぶよい経験となりました。良き医療従事者となれるよう、より一層努力していきたいと思っています。

大学院看護学研究所総代・マイステイトメント 松井 望
看護学研究所の一期生であり漠然とした不安と共にスタートした大学院生活でしたが、先生方のきめ細かなご指導のおかげで同志と共に有意義な2年間を送ることができました。研究で深めた看護の学びを糧にして、多岐に渡る方々への支援に繋げていきます。

保健医療技術学部総代 門野美優
大学生活の大半がコロナ禍で制限も多く、もどかしい思いをしたこともありましたが、同じ目標を持つ仲間との4年間はかけがえのないものでした。支えてくれた友人や家族、サポートして下さった先生方への感謝を忘れずに日々努力したいと思っています。

保健医療技術学部マイステイトメント 久下 華
4年間多くの方にお世話になり、沢山の学びを得ることができました。この経験と感謝の気持ちを忘れずに、4月からは新たな環境で、人としても、作業療法士としても成長できるよう、誠心誠意努めて参ります。

櫻井隆学長 式辞「卒業生へ贈る言葉」

皆さん、ご卒業そして修了、誠にありがとうございます。また、今日この日を迎えるにあたり、物心両面から支えてこられたご家族の皆様、そして同窓会や校友会をはじめ、ご支援いただいたすべての皆様に心よりお祝いと御礼を申し上げます。

卒業に当たって私から申し上げたいことが二つあります。

第一に、これまで以上に高い倫理観を持って社会の中で活躍してほしいということです。科学技術、特にデジタルサイエンスの目覚ましい発展と共に、次世代のテクノロジーとして注目されているのが「AI(人工知能)」です。しかし、AIの判断は設計されたプログラムと学習データによって挙動が左右されます。つまり、AIに関わる人間が高い倫理観を持っていなければ恣意的に偏ったデータを入力することにより、偏った結果を生み出してしまうということです。どうか卒業生の皆さんは、常に高い倫理観を持って社会に臨んでいただきたいと思っています。

第二に、創立者島田依史子先生の遺された言葉に、「信用はデパートでも売っていません」というフレーズがあります。この言葉が示す通り、「人間の信用」だけは自ら積み重ねて築く以外に方法がありません。皆さんはこれから実社会において、「約束を守る」「期限を守る」という自身の行動で信頼関係を構築していきましょう。一度失った信用を取り戻すことは容易ではありません。どうかこのことを忘れずこれからの人生を歩んでいってください。

これから始まる皆さんの人生が大きく羽ばたき、充実した素晴らしいものになることを願っております。本日は誠にありがとうございました。(式辞より抜粋)



式辞を述べる櫻井学長

各賞表彰者

〈本郷キャンパス〉

【総代・学長賞】古澤綾音(大学院外国語学研究所)、ダツ ニコル ルイーズ クルズ(外国語学部)、高橋輝秀(大学院経営学研究所)、大山二千夏(経営学部)、間ヶ部映実(GCI)
【仁愛賞】外川和希(大学院経営学研究所)、間ヶ部映実(経営学部)
【最優秀論文賞】毛塚衛(大学院経営学研究所)
【優秀論文賞】★外国語学部/ダツ ニコル ルイーズ クルズ、田端珠優、黒江未歩、木元沙英、村田智奈美、綿谷瑠那、千葉涼介、岩下梨紗、木村龍弥、藤島直紀、坂野剛、染谷光香、西山恵、松山晃大、木村陽南、石川琳、矢崎希菜、王新銘、平尾瑠偉、森千夏、日吉万実
★大学院経営学研究所/高橋輝秀、小野寺翔、小池裕一、坂本康平、松野裕太 ★経営学部/渥美奈々笑、石原颯馬、岡野美星、王辰昊、笠井竜希、能勢優花、渡部裕貴、張子珪、柴田楓
【優秀制作賞】小林律貴(経営学部)
【GCI優秀賞】王新銘(外国語学部)

〈ふじみ野キャンパス〉

【総代・学長賞】安齋章子(大学院人間学研究所)、宇田川雛(人間学部)、浅野育夢(大学院保健医療科学研究科)、松井望(大学院看護学研究所)、門野美優(保健医療技術学部)
【仁愛賞】山下信大(大学院保健医療科学研究科)、大滝皓生(保健医療技術学部臨床検査学科)
【最優秀論文賞】漆師光俊(大学院人間学研究所)
【全国保育士養成協議会表彰】丹羽夏希(人間学部児童発達学科)
【全埼玉私立幼稚園連合会表彰】濱崎小春(同)
【日本ソーシャルワーク教育学校連盟(社会福祉士)表彰】舛井愛子(人間学部人間福祉学科)
【日本ソーシャルワーク教育学校連盟(精神保健福祉士)表彰】水上葉月(同)
【日本介護福祉士養成施設協会表彰】新井摩衣(同)
【みよし会賞】手塚彩子(保健医療技術学部理学療法学科)、飯島明日香(同学部作業療法学科)、酒井美生(同学部臨床検査学科)、石川菜月(同学部看護学科)
【GCI優秀賞】手塚彩子(保健医療技術学部)

中高 「卒業証書授与式」

「困難に立ち向かった3年間」

グローバル世界の拡大や科学技術の進歩、ただでさえ激動の21世紀の中で、私たちは、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大という未知の試練に見舞われました。誰も経験したことのない異例の高校生活の中で、今まで以上に自己管理が求められました。皆さん一人一人が自立に向かって本当によく努力しました。社会の在り方も大きく変わりました。人と人との距離を取りなさい。不必要に人と話してはいけない。人と人のふれあいが大きく制限されました。しかし、そのような中だからこそ、今まで以上に、家族や友人を大切に思い、他人を気遣う心を失わないように努力してきました。これこそ共生。共に生きる力です。この3年間、何ものにも負けることなく、たくましく、しなやかに成長してくれました。本校の教育理念である「自立と共生」をこの困難な状況の中で、立派に体現してくれました。



式辞

中学校・高等学校校長
清水直樹

「文京生宣言～中学から高校へ」

本校には「文京生宣言～目指す姿」という目標があります。「自尊心を持ち、自らの目標を実現するために積極的に行動する生徒」自尊心～自分を大切にすること。そのためには、何かにがんばる自分を作ることです。「多様性を楽しみ、他者に対して気配り豊かで礼儀正しくいられる生徒」世界にはいろいろな考え方があり価値観があります。そんな違いを楽しめる人になってほしい。「探究、思考、議論によって鍛えられた内容を、日本語と英語によって発信する力のある生徒」まずは自分で考えること。次に人の意見をよく聞くこと。そして、その内容を言葉で、文字で発信していくこと。最初は日本語で。次に英語で。この三つの目標は中学時代に完成するものではなく、高校でも引き続き取り組んでほしいものでもあります。皆さんの高校でのさらなる成長に大いに期待しています。

高校卒業式



総代・各賞表彰者

総代：福田涼香(藤)
3年間皆勤賞代表：初山瑠里(楓) 全48名
3年間精勤賞代表：五十嵐智美(檜) 全29名
東京都知事賞：佐々木美結(藤)

日本私立中学高等学校連合会賞：中村 恵(梅)
東京都私学財団奨励賞：亀田 悠(萩)
東京都体育協会賞：諸田亜美(杉)
褒賞：日高花音(樟)

中学・高校の「卒業証書授与式」が、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、対面で執り行われました。高校は3月8日、中学は3月19日に、本郷キャンパス仁愛ホールにて「第75回卒業証書授与式」が開催されました。清水直樹中学校・高等学校校長より、卒業生一人ひとりに卒業証書が授与され、各賞表彰も行われました。

送辞

在校生代表第73期生徒会会長(2年梅組) 酒井愛美香

高校3年生の皆様、ご卒業おめでとうございます。コロナ禍という先のない状況の中で、高校生活を送ることに不安を抱いていたことも多かったと思います。しかし、3年間で振り返れば、すべてがマイナスなことばかりではなかったはず。高校生活の中で、学業や部活動、課外活動など、身につけた知識や自ら挑戦し達成してきた経験、友人たちとの思い出、その一つひとつが宝物であり、心の内に温かな光として残っているのではないのでしょうか。先輩方なら、どんな困難に直面しようと乗り越えられるはず。本校で過ごした思い出や友達、先生方、職員の方々の思いを糧に、未来を切り開いてください。在校生を代表し、心よりお祝い申し上げます。



謝辞

卒業生保護者代表 大塚和佳子様

コロナ禍のため、思いっきり力を発揮する機会が少なかったことは残念でしたが、娘達に寄り添い、工夫を試みながら様々な活動ができるようにご尽力いただいた先生方には深く感謝しております。娘達には、今後、試練や困難にぶつかった時、この文京学院大学女子高等学校で学び、考え、経験したことを思い出し、自分で選んだ道をしっかりと歩んでいってほしいと願っています。これからも変わらず温かい目で娘達を見守ってくださいませよう、よろしくお祈りいたします。



感謝の言葉

卒業生代表第72期生徒会会長(3年檜組) 日高花音

この3年間、私たちが想像していた高校生活とは大きく異なる形の学校生活となってしまいました。新型コロナウイルスの影響により、思い通りに活動できず、時に悔しい思いをすることもありました。置かれた状況の中でそれぞれの目標に向かって努力した経験は間違いなく私達を成長させてくれました。制限された日々が続きましたが、素晴らしい仲間たちや先生方と出会い、充実した高校生活を送れたことを嬉しく思います。そして、今よりも更に素敵な女性になるために、これからも成長し続けていきます。



贈る言葉

高校3学年代表 椎名智之教諭

高校3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。今この卒業に添えて「贈る言葉」は、卒業を祝う会で教員が最後に合唱した曲「さくら」を歌う森山直太郎さんの思いにあります。その時に伝えたいと思った一言が「ピュアな自分を大切に!!」でした。最後の学年通信に記した「ピュア」という言葉は、皆さんがこれからの人生を「純粋に」「真つすく」生きてほしい、そして、今この門出に思う混じり気の無い、熱いピュアな思いをいつまでも大切にしてください!! そんな言葉です。



中学卒業式



総代・各賞表彰者

総代：橋本心花(桃)
3年間皆勤賞代表：高橋瑠香(桃) 全19名
3年間精勤賞代表：鶴岡優菜(栗) 全19名

日本私立中学高等学校連合会賞：星野茉莉花(栗)
体育優良生徒：横溝采美(栗)
褒賞：青木裕紀子(桃)

送辞

在校生代表第42期生徒会会長(2年桃組) 畠山礼佳

中学3年生の先輩方、ご卒業おめでとうございます。在校生一同、お祝い申し上げます。文京祭やクリスマスコンサート、ダンス発表会での先輩方の堂々とした姿、そして分からないことを優しく丁寧に教えてくださる姿は、私達在校生の目標となりました。先輩方には心から感謝しています。この感謝の気持ちを忘れずに、私達も先輩方の築いてくださった学校生活をより充実したものにできるよう努力していきます。中学での3年間で糧に、高校でもさらなるご活躍をお祈り申し上げます。



謝辞

卒業生保護者代表 工藤陽子様

入学当初から新型コロナウイルス感染症の恐怖に怯える中学校生活でありました。数々の行事が中止となり、先が見えない世の中に不安も多かったと思いますが、先生方のご指導、適切なご判断により、娘たちは安全に楽しく充実した日々を過ごすことができました。これからの人生においても、たくさんの困難が待ち受けていると思いますが、この時代に生まれたからこそ経験できたことであり、さらに大きく成長する糧となってくれるだろうと思います。3年間、本当にありがとうございました。



感謝の言葉

卒業生代表第41期生徒会会長(3年桃組) 青木裕紀子

私たちは、新型コロナウイルス蔓延により、入学式ができなかったうえ、1学期のほとんどはリモート授業やクラス半分ずつの登校で、どうなるかとても心配でした。しかし、みんな顔を合わせられるようになってからはすぐに打ち解けることができ、そのような心配はなくなりました。開催できた行事は少なかったですが、一つ一つの行事がとても大切で強く印象に残っています。3年間で共に歩んだ仲間との思い出・経験を胸に、4月からの新しい生活も大事に過ごしていきたいと思っています。



贈る言葉

中学3学年代表 田島雅人教諭

中学卒業、おめでとうございます。中学から高校に進級しても、「学び」は続きます。『論語』に「学は及ばざるが如くせよ。猶ほ之を失はんことを恐れよ(学如不及、猶恐失之。)」ということばがあります。「学びとは、常に十分ではないと思うようにすべきである。しかも、得た学びを失わないが常に恐れて復習すべきである」という意味です。知識や学力と、それを手に入れるためにした努力は、いつかきっと自分自身を助けてくれる力になるでしょう。更なる成長を期待しています。



ふじみ野幼稚園「第57回 修了証書授与式」

幼稚園 「幼稚園修了式」

贈る言葉 ふじみ野幼稚園園長 柄田 毅

ふじみ野幼稚園から新しい世界にはばたくみなさん、誠におめでとうございます。みなさんは幼稚園にいつも元気に通い、友だちと一緒にあそび、いろいろなことにチャレンジしてくれました。みなさんがクラスのお友達と話し合い、助け合い、取り組む様子は、友だちや先生といくと楽しいことがたくさんなることを教えてくれました。そして、みなさんが幼稚園で素敵なことをたくさん見つけて、笑顔でそのことを伝えてくれました。ちょっとうまくいかないことがあったこともがんばってみることで、新しいパワーになることも教えてくれました。だから、この幼稚園がやってみようと思うことや楽しいことがいっぱい幼稚園になりました。どうも、ありがとうございました。新しいことにワクワクして、友だちとつながり合って学んでいくことはふじみ野幼稚園にいる全員が得意にしていることです。これからのみなさんの勇気と未来を、ふじみ野幼稚園は大きな拍手で讃えます。



贈る言葉 文京幼稚園園長 益田 薫子

幼稚園修了おめでとうございます。文京幼稚園では、先生やお友達と毎日たくさん遊んで、素敵な思い出ができましたね。皆さんは人の気持ちを考えるという大切なことを学びました。困っているお友達を助けたり、優しく声をかけたりできるようになりましたね。好きな遊びは夢中になって思い切り楽しみ、みんなで一つのことをするときには人と気持ちを合わせて一生懸命取り組むのが、皆さんの素敵なお姿でした。小学校に行っても色々なことに挑戦してくださいね。保護者の皆様へ。学童期は「手を離して、目を離さず」とよく言われています。心配になることもあると思いますが、我が子の手を離し、自分で考え自分で行動できるように、目は離さずそっと背中を押してあげるとよいと思います。そして、頑張ったことは認めて、声に出してほめてあげてください。両親はいつも我が子にとって最高の応援団長であってほしいと思います。どうかこれからも、園と保護者の皆様と一緒に培った根この部分を大事に育て、きれいな花を咲かせてあげていただきたいと思ひます。3年間、誠にありがとうございました。



文京幼稚園「第68回 修了証書授与式」

中高

「富士賞」授与式

創立者島田依史子先生の意思を受け継ぎ、校訓である「誠実・勤勉・仁愛」の精神を体現するような人柄で、中学・高校全校生徒の模範となる生徒を表彰する「富士賞」。今年度は、2月13日に駒込キャンパスジャシーホールにて、第58回「富士賞」授与式が執り行われ、勉学・部活動・生徒会・ペン習字など地道な努力を継続し、成果を収めた生徒・保護者・卒業生・教員などが表彰されました。受賞者を以下にご紹介します。(対象は3年生、敬称略) (写真提供:スタジオ・トナミ)

【総合部門】 「人として豊かな心を持ち、周囲からの人望も厚く、本校の校訓である誠実・勤勉・仁愛の精神を体現した生徒」

中学 鈴木琴子(菊)、鈴木優々(菊)、矢田小晴(菊)、青木裕紀子(桃)、高橋瑠香(桃)、田島百々花(桃)、溝口真菜(桃)、横溝みりあ(桃)、岩崎文音(栗)、鶴岡優菜(栗)、星野茉莉花(栗)

高校 荒川夢花(楓)、永井美鈴(檜)、吉川美羽(藤)、赤羽結子(梅)、久田梨夏(梅)、江口明里(杉)

【課外活動部門 個人】 「課外活動において、その活動が顕著であった生徒」

高校 森くるみ(楓)

【課外活動部門 団体】 「活動が盛んで、成果を上げた部活動、委員会などの団体」

中学バレーボール部、中学サッカー部、中学ソフトテニス部、高校バレーボール部、高校サッカー部、高校ソフトテニス部、高校ソフトボール部、高校チアダンス部、高校カラーガード部、高校生徒会、タイ科学交流プログラム、高校学校説明会ボランティア

【ペン習字精励賞】 (対象は全学年) 600枚提出者 (中学・高校合計370名)

中学代表=山内心優 (3桃)

高校代表=田中咲樹 (3杉)

【清書テスト優秀者】

中学代表=小笠原絢音 (3栗)

高校代表=杉谷遥華 (3梅)

[中1] ■菊組: 渡邊結衣 ■桃組: 佐々裕心奈、柴田唯花 ■栗組: 加藤愛子、桑原碧

[中2] ■菊組: 相原ひなの、伊勢屋柚果、河野結衣、五味央、櫻井由菜、中西梨花、成本恵衣 ■桃組: 太田柚希、大月奈々、沖采史、木本菜優、中西朱音、村山小夜、米山佳歩 ■栗組: 黒川愛莉、桑原花菜子、河野絢華、高野礼奈、長谷川馨、浜崎綾香

[中3] ■菊組: 小田月、松下怜奈 ■桃組: 青木裕紀子、伊藤公恵、高瀬彩来、橋本心花、溝口真菜、山内心優 ■栗組: 小笠原絢音、竹原咲実、星野茉莉花

[高1] ■楓組: 飯澤清子、山本優 ■檜組: 小川花梨、肥田木もも、丸山優奈 ■藤組: 石井はるか、佐野ひなね、嶋田弥奈、松本百華 ■梅組: 吉住そら ■萩組: 岡莉恵子 ■杉組: 杉谷紗永

[高2] ■楓組: 戸田千尋 ■檜組: 加藤志帆、清水彩花、藤本珠生、兪柳亦 ■藤組: 安藤和佳乃、小林佳恵 ■梅組: 工藤千佳、齋藤珠実、酒井愛美香 ■杉組: 下島夕奈、塚田彩夏、原田真緒、保戸塚遥菜、三澤穂乃佳

[高3] ■梅組: 赤羽結子、杉谷遥華 ■杉組: 小杉雛子、高野愛菜、三井柚把、諸田亜美

【ペン習字精励賞特別表彰者】 (敬称略)

保護者・家族: 桑原頼子、相原美春、中西みどり、西澤光代、長谷川園子、比企淳子、山田一希、樋口由美子、金子ゆかり、松本直美、水越由美、清水泰子

教員: 島田昌和、高石和人、熊田真紀、岩倉寛樹

今年度で定年退職を迎える高石和人教諭は、在職期間41年間のうちの33年間にわたり、600枚のペン習字を提出されました。



第58回「富士賞」授与式

PHOTO GALLERY | 「富士賞」授与式フォトギャラリー



中学 「英語暗唱コンテスト」開催

2月13日、駒込キャンパスジャシーホールにて「第61回英語暗唱コンテスト」が行われました。橋本心花さん(3桃)と兼子智世さん(3栗)の司会で進行し、予選を勝ち抜いた24名(各学年8名)が英語暗唱力を競いました。厳しい審査の結果、次の生徒が入賞しました。(敬称略)

【第1位】 1年 後藤理子(桃) 2年 横尾心海(栗) 3年 岩崎文音(栗)

【第2位】 1年 黒崎千鶴(栗) 2年 相原ひなの(菊) 3年 加藤聖絢(桃)

【第3位】 1年 池田彩音(桃) 2年 桑原花菜子(栗) 3年 小田月(菊)

【国友賞(最優秀賞)】 3年 岩崎文音(栗)

大学 女子栄養大学との新たな大学教育・研究に関する包括連携協定を締結

2月17日、学校法人香川栄養学園女子栄養大学(学長: 香川明夫)との包括連携協定調印式が本郷キャンパスにて実施されました。

本郷と女子栄養大学は、ともに昭和時代から「女性の社会進出」を目指し、異なる領域ながら「実践・実務型」の教育を推進し、社会ニーズに合った大学教育を牽引してきました。今回の協定では、両大学が教育・研究における独自の長所を共有し、活かしていくことで、双方の弱点も克服し、より良い教育環境を形成して新たな大学教育・研究のモデルケースを構築することを目指していきます。

また、調印式に向けて両学長対談を実施し、栄養学とのコラボレーションで新たな教育・研究分野に挑む両大学学長が、大学教育への想いと具体的な取り組み、そして、協定後の抱負について語り合いました。



本郷キャンパスで実施された調印式



学長対談での女子栄養大学香川学長(右)と櫻井隆学長(左)